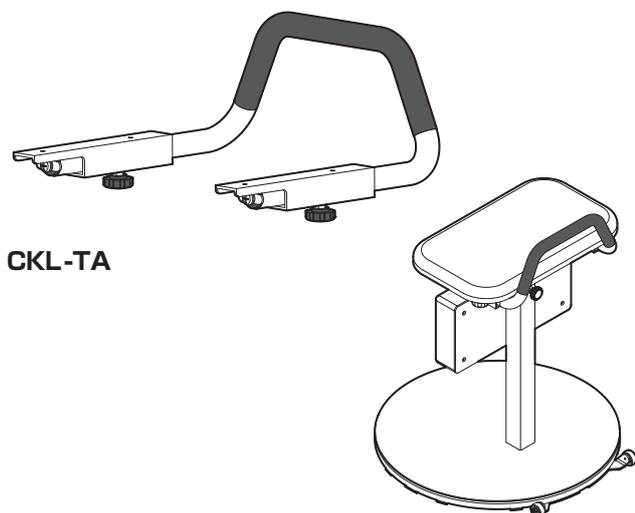


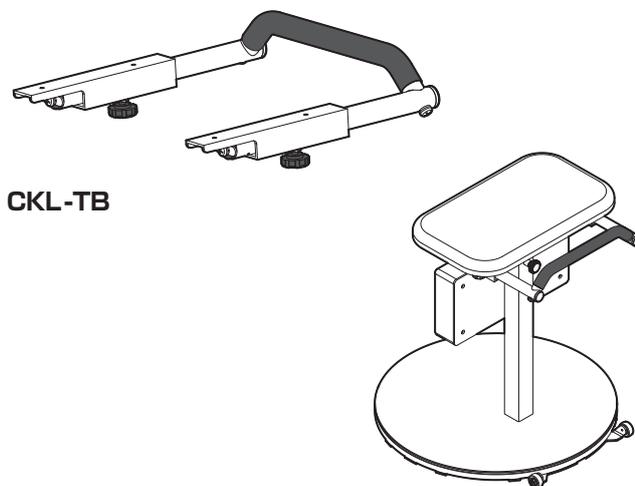
たちあっぷ® ひざたちち C 手すり

品番：CKL-TA/CKL-TB



CKL-TA

「たちあっぷ ひざたちち C 手すり」は「たちあっぷ ひざたちち C」、「たちあっぷ ひざたちち C 回転式」に取り付ける専用の手すりです。手すりを手で掴んだり、手を掛けることでより安定した「立ち上がりの補助・姿勢保持・移乗補助」をすることが可能になります。



CKL-TB

目次

！ 安全に関する表示	2
1. 使用上のご注意	2
2. ご使用方法	3
3. 取付け・設置上のご注意	4
4. 取付手順	5
5. 仕様	6
6. 部品表	6
7. お手入れ方法	7

お買い上げありがとうございます

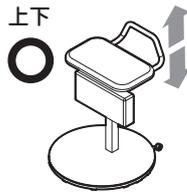
販売店様：この取扱説明書は必ずお客様に説明してからお渡してください。

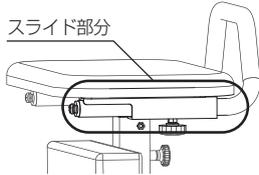
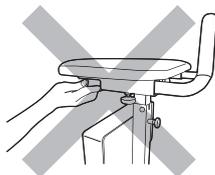
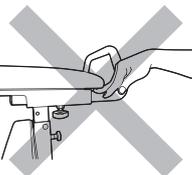
ご利用者様：使用前にこの取扱説明書を必ずお読みになり大切に保管してください。

「たちあっぷ ひざたちち C」、「たちあっぷ ひざたちち C 回転式」の取扱説明書と合わせてご覧ください。

 警告	誤った使用をされた場合、「死亡や重傷につながる可能性がある」内容を警告しています。	 禁止	してはいけない内容です。
 注意	誤った使用をされた場合、「傷害や財産への障害につながる可能性がある」内容を注意しています。	 必ず守る	必ず守っていただく内容です。

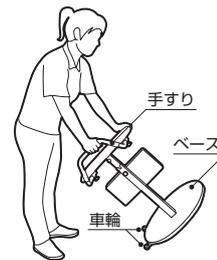
1. 使用上のご注意

 警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 立ち上がり補助・姿勢保持・移乗補助以外の用途では使用しない。 目的以外の使用をすると事故やケガの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 手すりは水平・上下方向以外に力を掛ける使用をしない。 本体が不安定になり、本体が倒れて事故につながるおそれがあります。 ベースが持ち上がり床面とのすき間が発生するような使用はしないでください。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>水平</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>上下</p>  </div> </div>
	<ul style="list-style-type: none"> ● テーブルと手すりの間に頭や手、脚を入れない。 はさまった場合等にケガ・骨折や窒息の重大事故につながるおそれがあります。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 手すりに腰掛けたり、物を掛けたりしない。 本来の使用用途以外の使い方をされると、破損したり、転倒によりケガをするおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 必ず介護者が付き添った状態で使用する。 介護者が一時的に目を離したりする際は利用者の安全を十分ご確認の上でご対応ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 「たちあっぷ ひざたち C 手すり」が確実に取付けられていることを確認してから使用する。 手すりが外れて事故につながるおそれがあります。
<ul style="list-style-type: none"> ● 手すりの2ヵ所の固定用ノブがしっかり締まっていることを確認して使用する。 手すりがスライドして転倒、ケガをするおそれがあります 	

 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 手すりの出幅調整を行う際は、手すりスライド部分に手を掛けない。 手や指を挟みケガをするおそれがあります。 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 20px;"> <p>スライド部分</p>  </div> <div style="text-align: center;">   </div> </div>
	<ul style="list-style-type: none"> ● 濡れた手で使用しない。 滑って転倒しケガをするおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 手すりが濡れた状態で使用しない。 滑って転倒しケガをするおそれがあります。 また、製品が変色する場合があります。乾いた布などで拭き取ってからご使用ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 子供の遊具として使用しない。 本体が倒れたり、手を挟むなど想定外の事故につながるおそれがあります。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 手すりをご使用の際は必ず本体のベースに両足が乗り、体重が掛かった状態で使用する。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 手すりの出幅調整は必ず介護者が行い、手すり出幅調整指定サイズの範囲内で使用する。 指定の出幅調整サイズは P.3 「2-2 手すりの出幅調整」をご確認ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 手すりの出幅調整をした際は、ノブがしっかりと締め付けられ、ガタつきがないことを確認する。

- 移動させる場合は手すりが固定されているか確認する。
固定されていない場合、本体が倒れるなどして破損したりケガをするおそれがあります。

- 手すりを使用し車輪で移動させる場合は本体を 45° 程度傾け、車輪が床面に接した状態で移動させる。
手すりを持って本体を傾け、車輪が床面に接したことを確認し、床面の状態や周囲の状況を確認して移動させてください。
無理に引きずると床面を傷つけたり、ベースマットがめくれるおそれがあります。



- 移動のため本体を傾ける場合は、必ずベースを踏みながらゆっくりと傾ける。
また、設置する際にもベースを踏みながらゆっくりとおろす。
傾ける、移動する際には脚の上に本体を落とさないよう、気を付けてください。

- 製品に異常を見つけた場合は使用を中止する。
正しく設置できない場合や機能を損なう状態の場合は直ちにご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。



必ず守る

2. ご使用方法

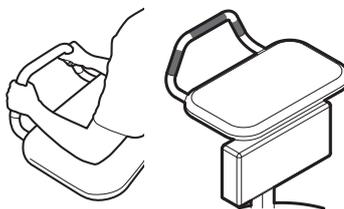
「たちあっぷ ひざたち C 手すり」は「たちあっぷ ひざたち C」、「たちあっぷ ひざたち C 回転式」に取付けてご使用ください。手すりを手で掴んだり、手を掛けることでより安定した「立ち上がりの補助・姿勢保持・移乗補助」をすることが可能になります。

2-1. 手すり使用方法

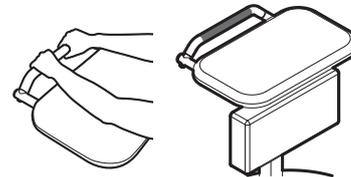
手すりを使用することで体勢が安定します。



手で掴む / 手を掛ける部分



CKL-TA



CKL-TB

⚠️ 注意

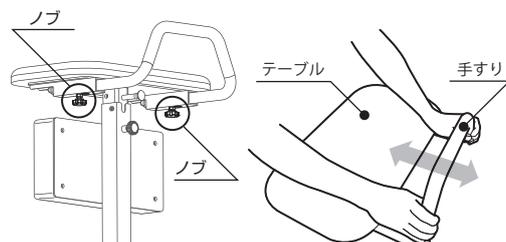
- 前屈姿勢をした際、顔や頭が手すりに勢いよく当たらないように注意する。
手すりが顔、頭に当たってケガをするおそれがあります。



必ず守る

2-2. 手すりの出幅調整

手すりの2カ所のノブを回しゆるめ、手すり部を両手でつかんでスライドしてください。位置が決まったら、ノブを強く締めて固定してください。出幅調整は下記「手すり出幅調整指定サイズ」の範囲内で行ってください。（無段階調整可能）



●手すり出幅調整指定サイズ

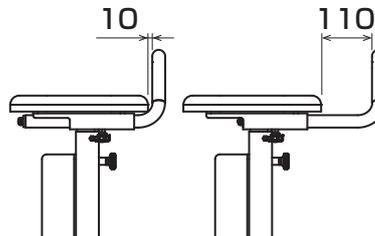
単位:mm

<<最小値>>

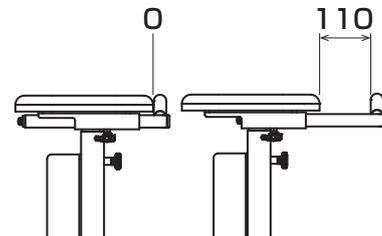
<<最大値>>

<<最小値>>

<<最大値>>



CKL-TA



CKL-TB

2-3. 移動方法

「たちあっぷ ひざたち C 手すり」を取付けた「たちあっぷ ひざたち C」、「たちあっぷ ひざたち C 回転式」を移動させる際は、車輪を使用することで移動させやすくなります。手すりをしっかり掴んで本体を 45° 程度傾けて移動させてください。



たちあっぷ ひざたち C

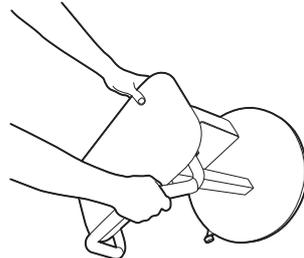
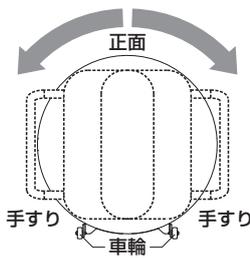


たちあっぷ ひざたち C 回転式

⚠️ 注意	
 禁止	<p>●手すりを掴んで本体を引きずらない。 手すりを掴んで車輪を使用せずに本体を引きずると床面を傷つけたり、ベースマットがめくれるおそれがあります。</p>

●たちあっぷ ひざたち C 回転式の場合

「たちあっぷ ひざたち C 回転式」を移動させる際は、手すりを正面から左右 90° いずれかに回転させてから行うと、移動させやすくなります。利き手側で手すりを掴み、反対側の手でテーブルを支えて 45° 程度傾けてから移動させてください。



3. 取付け・設置上のご注意

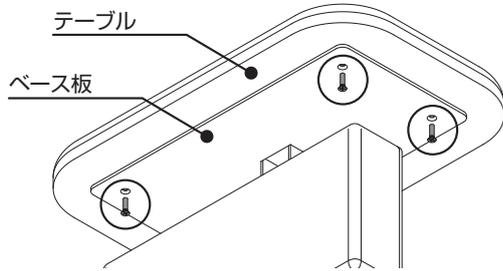
⚠️ 警告	
 禁止	<p>●「たちあっぷ ひざたち C」、「たちあっぷ ひざたち C 回転式」以外には取付けない。 破損や事故、ケガの原因になります。</p>
	<p>●弊社製品と他社製品を組み合わせない。 破損や事故、ケガの原因になります。また、他社製品と組み合わせた製作物の安全は保証できません。</p>
	<p>●改造・加工は絶対に行わない。 破損や事故、ケガの原因になります。</p>
 必ず守る	<p>●取付け後、ガタつき・ねじのゆるみ・締め忘れがないことを確認する。 取付けが不安定な状態で使用すると破損や事故、ケガの原因になります。</p>

⚠️ 注意	
 禁止	<p>●屋外や直射日光の当たる場所では使用しない。 金属部分が熱くなり火傷の原因になります。変質・軟化・変形または破損するおそれがあります。</p>
	<p>●火のそばでは使用しない。 金属部分が熱くなり火傷の原因になります。変質・軟化・変形または破損するおそれがあります。</p>
	<p>●使用環境・使用状況によってはサビが発生するおそれがあるので注意する。 サビにくい素材を使用していますが、使用環境または使用状況によってはサビが発生するおそれがあるのでご注意ください。</p>
 必ず守る	<p>●室内の平らで水平な場所で使用する。</p>
	<p>●定期的にガタつき・ねじのゆるみ・締め忘れ・部品の破損がないことを確認する。</p>

4. 取付手順

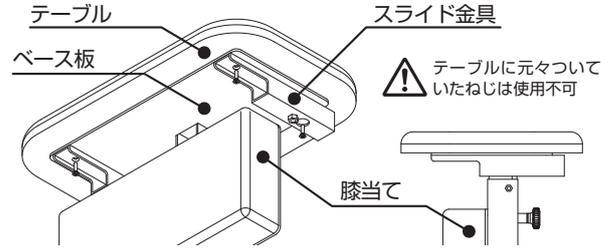
「たちあっぷ ひざたち C」、「たちあっぷ ひざたち C 固定式」のテーブルを一度取外し、手すりのスライド金具を取付けます。スライド金具の取付け、取外し時は「たちあっぷ ひざたち C」、「たちあっぷ ひざたち C 固定式」本体が倒れたりしないように注意して行ってください。最後に必ず手すりりが固定されていることを確認してください。

手順 1 テーブルを固定している、ねじ4カ所をプラスドライバーで外します。



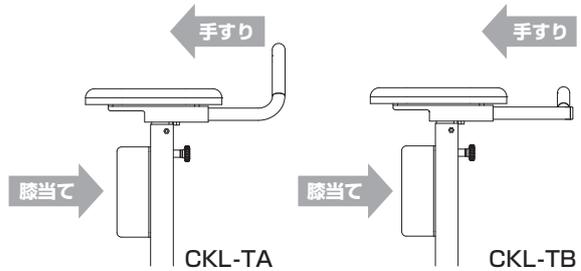
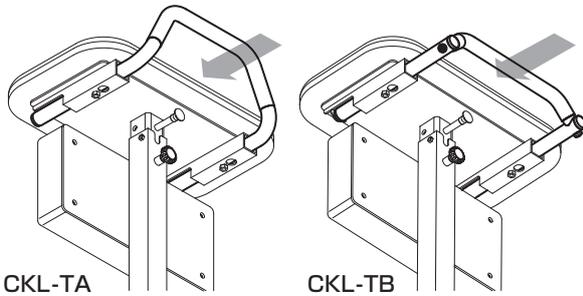
⚠ テーブルに元々ついてたねじは手すりを取外す際、必要になりますので保管しておいてください。

手順 2 ベース板のねじ穴にスライド金具のねじ穴を合わせて添付の取付けねじで締め付けて固定してください。取付け方向に注意してください。



⚠ スライド金具とベース板に隙間がないように締めつけて、ガタつき・ねじのゆるみ・締め忘れがないことを確認してください。

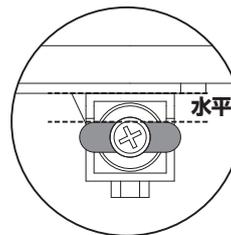
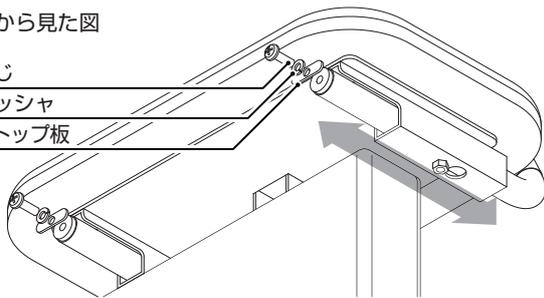
手順 3 手すりをスライド金具に差し込みます。手すりの向きに注意してください。



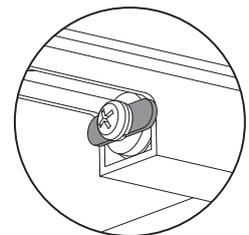
手順 4 手すりの端面にストッパ部品を ①ストップ板、②ワッシャ、③ねじ の順にプラスドライバーでねじ込み、固定する。手すりりが前後にスライドでき、ストップ板で止まる事を確認してください。

下側から見た図

- ③ねじ
- ②ワッシャ
- ①ストップ板

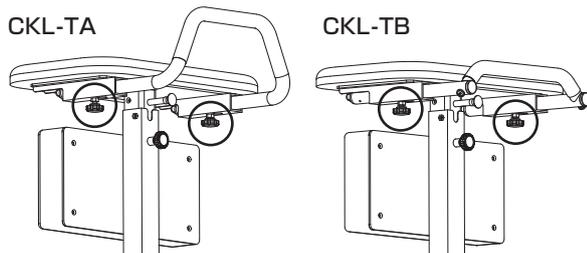


水平になるように調整



ストップ板で止まる事を確認する

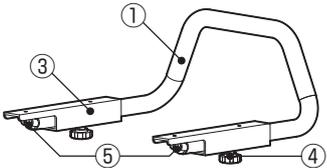
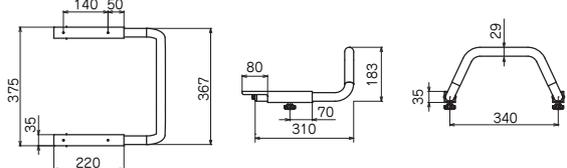
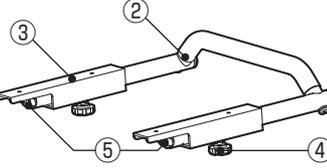
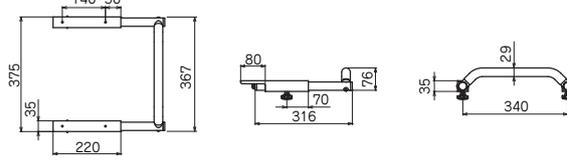
手順 5 ノブを取付ける。ノブ2カ所を締めた状態で手すりりがしっかり固定されるか確認してください。



⚠ ガタつき・ねじのゆるみ・締め忘れがないことを確認してください。

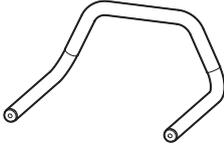
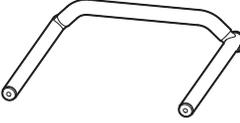
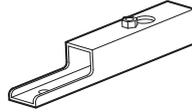
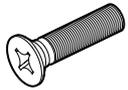
取り外す場合は逆の手順で行ってください。

5. 仕様

品番	図	サイズ (単位: mm)
CKL-TA		
CKL-TB		

6. 部品表

- 部品が全て揃っているかご確認ください。手すりは A/B どちらか 1 本になります。(CKL-TAは手すりA/CKL-TBは手すりB)
- 部品が揃っていない場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

	名称	部品図	材質	サイズ (単位: mm)	数量
①	手すり A		ステンレス 樹脂	約 367 × 310 × 183	1
②	手すり B		ステンレス 樹脂	約 367 × 316 × 76	1
③	スライド金具		スチール	220 × 35 × 43	2
④	ノブ		樹脂 スチール	φ 36 × 33	2
⑤	ストップ部品		ステンレス	M8 × 25 ワッシャ M8 40 × 12 × 2 (ストップ板)	2
-	取付けねじ		ステンレス	M 5 × 20	4

7. お手入れ方法

7-1. 日常のお手入れ

- 水か中性洗剤を含ませた布をかたくしぼって拭いてください。

⚠ 注意	
🚫 禁止	●シンナー、ベンジンなどは使用しない。 変質して破損するおそれがあります。
	●たわしや磨き粉などで磨かない。 傷つくおそれがあります。
❗ 必ず守る	●直射日光は避けて陰干しにする。

7-2. 点検

- 定期的（推奨点検期間1ヵ月毎）に点検を行い、ガタつき・ねじのゆるみ・締め忘れ・部品の破損・その他異常がないことを確認してください。

⚠ 注意	
❗ 必ず守る	●定期的にガタつき・ねじのゆるみ・締め忘れ・部品の破損・その他異常がないことを確認する。 異常があった場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店へご相談ください。

7-3. 消毒方法

- アルコール清拭消毒、逆性石鹼清拭消毒などを推奨します。
この製品に使用している素材の物性を考慮した消毒方法を選択してください。
- 塩素系の消毒液を使用する場合は、使用する製品の使用方法及び使用上の注意に従い、希釈して使用してください。
（参考：次亜塩素酸 6% 水溶液なら 120～300 倍に希釈）

⚠ 注意	
🚫 禁止	●オゾンガス、ホルムアルデヒドガスは使用しない。 変質して破損するおそれがあります。

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

● 矢崎化工株式会社

■ 本 社 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1

介護支援ページ
kaigo-web
<http://www.kaigo-web.info/>

■ 北海道支店 福祉介護機器課
〒072-0007 北海道美唄市東6条北8-2-1
TEL 0126(63)4285 FAX 0126(63)4459

■ 仙台支店 福祉介護機器課
〒981-1223 宮城県名取市下余田字中荷 280
TEL 022(382)2145 FAX 022(382)1099

■ 関東支店 福祉介護機器課
〒373-0823 群馬県太田市西矢島町 88
TEL 0276(38)1511 FAX 0276(38)3522

■ 東京支店 福祉介護機器課
〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田 1-38-3
TEL 04(2944)7113 FAX 04(2944)7007

■ 神奈川支店 福祉介護機器課
〒257-0024 神奈川県秦野市名古木 3-4
TEL 0463(81)4315 FAX 0463(81)4316

■ 静岡支店 福祉介護機器課
〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1
TEL 054(286)1101 FAX 054(286)3988

■ 名古屋支店 福祉介護機器課
〒484-0963 愛知県犬山市字鶴池 48-2
TEL 0568(67)0111 FAX 0568(67)7219

■ 大阪支店 福祉介護機器課
〒569-8551 大阪府高槻市大塚町 5-1-1
TEL 072(672)8440 FAX 072(673)8822

■ 広島支店 福祉介護機器課
〒738-0042 広島県廿日市市地御前 1-7-17
TEL 0829(36)1111 FAX 0829(36)3890

■ 高松支店 福祉介護機器課
〒761-8058 香川県高松市勅使町 227
TEL 087(866)6411 FAX 087(867)1916

■ 九州支店 福祉介護機器課
〒820-0702 福岡県飯塚市平塚 481-1
TEL 0948(72)0310 FAX 0948(72)4026

18081808

DW-251-00